

報道関係各位：プレスリリース / 取材のお願い

任意団体「相模大野宣伝部」

NPO 法人 チームさがみはらプラス

公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム (さがまちコンソーシアム)

公益社団法人 相模原青年会議所南区部会

野村不動産株式会社

相模大野で、街を彩る“ゲリラ広告”企画
(オーノ)
「OnOメガネで発見！プロジェクト」
3月2日(土)より開催。
&
相模大野の魅力をデザインで表現
市民公募のデザイン・ベンチ、4作品
「ボーン相模大野」に登場。

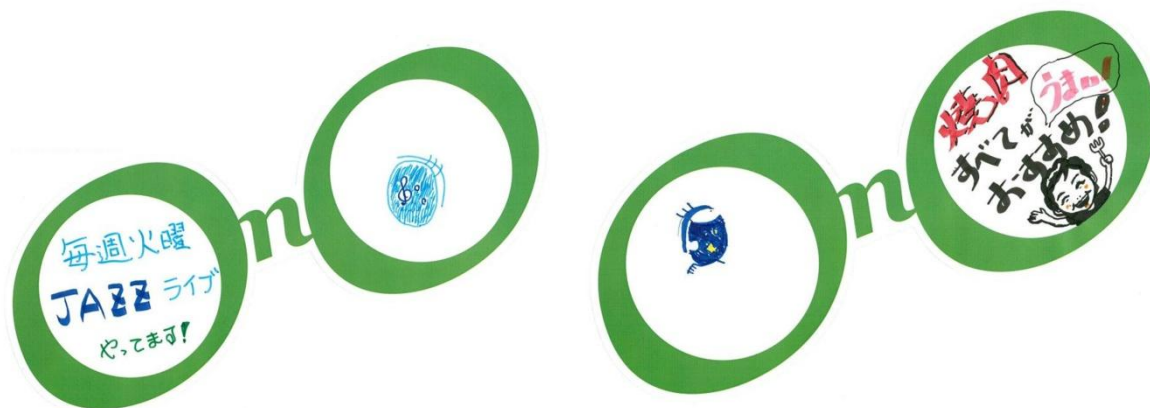
1. 概要

(オーノ)
●OnOメガネで発見！プロジェクト

任意団体「相模大野宣伝部(さがみおおのせんでんぶ)」は、2013年3月2日(土)より3月22日(金)にかけて、「OnOメガネで発見！プロジェクト」と題する“ゲリラ広告”企画を開催いたします。

みんなの声を「メガネ型ステッカー」にして、あちこちに貼って、街を盛り上げよう！

多くのお店や施設でにぎわう相模大野。街に暮らす誰しにも、お気に入りのスポットやおススメのお店があるはず。そんな相模大野の様々なお店・施設の「ここが好き！」「こんな魅力があるんです」というポイントを、OnO(大野)をかたどったメガネ型のステッカーに記載し、実際にお店や施設のショーウィンドウに掲出することで、道行く人がお店・施設の知らなかった魅力を発見し、街全体で盛り上がることを目指した企画です。



相模大野北口商店会、相模大野銀座商店街振興組合、相模大野南新町商店街、女子大通り商工振興会(五十音順・順不同)の各商店街のご協力を得て、相模大野の各所で実施されます。開催期間中にぜひ相模大野を訪れ、メガネ型のステッカーに彩られる不思議な景観をご覧ください。

※詳細は別添のチラシまたは下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.sagamiono-sendenbu.com/workshop/>

●ベンチデザイン・プロジェクト

「相模大野宣伝部」の活動の中で「相模大野は、駅周辺に 150 ものベンチがある」ということが発見されました。たくさんのベンチがあり、座って落ち着ける街。そこで、「相模大野のいいところ」「相模大野の魅力」をデザインとして表現してもらい、その表現をもとにまた新たなベンチを創ろうというデザイン公募企画を 2012 年 9 月～10 月に実施いたしました。

近隣の小中高校や大学のご協力もいただき、270 点ものデザインの応募があり、いずれ劣らぬ力作が集まりました。応募作のうち、優秀作品 4 作品を選定させていただきました。この 4 作品をもとにしたベンチが実際に制作され、2013 年 3 月 15 日開業の駅前大型施設「ポーノ相模大野」に設置される予定です。

※プロジェクトの詳細につきましては下記ウェブサイト上添付のチラシをご覧ください。

<http://www.sagamiono-sendenbu.com/report/#jump20121031>

優秀作品4作品



2. お問い合わせ先

- ・ 「相模大野宣伝部」事務局
 - ・ 電話 0120-582-420(平日 13 時～19 時)
 - ・ 担当:松野 ※不在時はほかの者が対応いたします。
 - ・ または、<http://www.sagamiono-sendenbu.com/> 内の「お問い合わせ」

3. 主催団体

任意団体「相模大野宣伝部」

<http://www.sagamiono-sendenbu.com/>

「相模大野宣伝部」は、この街に関わりのあるみんなで語り合おう、街のために活動している人達をサポートしたり街の魅力を世の中に発信したりしよう、という主旨で設立された任意団体です。

スポーツやさまざまな企画を通じたまちづくりに取り組むNPO法人「チームさがみはらプラス」、相模原市と町田市で、地域の学びをつなぐ取り組みを行っている「さがまちコンソーシアム」、相模原市の約 100 名の会員が精力的に活動している青年会議所「相模原青年会議所」の南区部会、2013 年 3 月 15 日に開業する相模大野駅西側地区再開発プロジェクト「ポーノ相模大野」に携わる「野村不動産株式会社」の四者が、もっと相模大野を盛り上げたい！という想いで、企画・運営しています。

地域のみなさまや相模大野に関わる様々な方々、相模原市南区役所などのご協力をいただきながら、いろいろな活動に取り組んでまいります。



4.「相模大野宣伝部」これまでの取り組み

●大規模ワークショップ

100人を超える規模のワークショップを4回開催した他、大小さまざまな規模のワークショップを実施。相模大野に住み始めたばかりの人、ずっと住んでいる人、子育て中のママさんパパさん、街づくりや地域活動に関心のある方、中高生や大学生、学校に関わる方、市役所や商店をやっている方などが集まり、お互いに知り合ってみて、相模大野のことについて、話してみようというイベントで、新たな出会いや街についての気づきを生み出すことを目的に開催してきました。

（「相模大野宣伝部」は、街づくりやビジネスの場で活用される様々な対話手法・ワークショップ手法についての知見・経験を有しています。たとえば、テーブルをぐるぐる回遊しながら様々な人と語り合う「ワールドカフェ」という技法や、図画工作のようにみんなで作品をつくりながらディスカッションを深めていく技法など。それらを活用して、誰でも楽しく語りやすい場づくりを行いました。）

●地域のさまざまな活動の応援

上記のワークショップからは、さまざまなつながりや発想が生まれ、そこから「地域で“隣人祭り”をしよう」「地域の防災パトロール隊をつくろう」「地域の冒険遊び場を盛り上げよう」といった、様々な新しい活動が動き出しています。

「相模大野宣伝部」では、このような活動を、「トークカフェ」と称する相互サポートの対話会や告知・広報活動の支援、ネットワーキングの支援などで応援しており、引き続きこのような応援活動を継続してまいります。

※個別の活動については以下のウェブサイトをご覧ください。

http://www.sagamiono-sendenbu.com/category/action_post/



●みんなでつくる「街の広告」

「相模大野宣伝部」では、学生からシニアの方まで街に関わる様々な方が集まって、「手づくり」で相模大野の魅力をPRする広告（ポスターやCM、オリジナル音楽）を制作するという活動も展開。

「落ち着きがあって、過ごしやすい。人、とくに女性にやさしい。長く付き合いたくなる。」という相模大野の魅力を、“紳士”というコンセプトにまとめて、「大野ジェントルくん」というオリジナルのキャラクターを制作し、ポスターやCMに活用しております。またオリジナル音楽の制作においては、相模大野の街の音、街を歩く足音や自転車走行音、お祭りの歓声や花火の音などを実際にサンプリングして制作しました。

※実際に制作された広告物に関しては以下のウェブサイトで視聴いただけます。

<http://www.sagamiono-sendenbu.com/ads/>



5. 今後の相模大野宣伝部

今後は、「ボーン相模大野」内に開設される「ユニコムプラザさがみはら」と連携しながら、大規模ワークショップの実施や地域の様々な活動の応援を行っていく予定です。今後も、「相模大野宣伝部」にご注目ください。